

①益田翔陽高校で林業学習を行いました！

令和7年7月4日(金)に益田翔陽高校総合学科3年生15名に対して、林業学習を実施しました。

当日はまず、学校でしまねの林業、木材の利用についての講義を行ったあと、安野産業株式会社の製材工場へ移動し工場見学を行いました。

学校での講義では、益田事務所が講師をつとめ、森林を育てる作業や木を伐る作業にはどういったものがあるか、また、住宅を中心に木材の利用について学習してもらいました。

また、製材工場見学では安野産業(株)工場内の製材機械や製材工程を見学し、加工された木材製品の説明を受けました。

参加した生徒の中には、これまで林業や木材産業を知らなかった生徒も多く、本授業がきっかけで林業や木材産業、木材の利用について興味をもっていただければと思います。



講座の様子



製材工場の見学

②高津川森林組合と高津川漁業協同組合が作業道開設に関する覚書を締結しました！

令和7年7月10日(木)、高津川森林組合の木材生産や森林整備に必要な作業道の開設と高津川漁業協同組合の漁業資源保護や水質保全という、双方の重要な業務について情報共有による相互理解を深めるため両組合長による覚書の調印が執り行われました。

高津川は、令和6年度の国土交通省の調査で2年連続9度目の清流日本一となった河川であり、本調印は流域の自然環境と林業木材産業の持続可能性を高める重要な一歩であるとともに、地域住民や関係団体が一体となって環境保全に取り組むモデルケースになるものと考えます。

県としても、豊かな自然環境を次世代へ引き継ぐため、環境に配慮した「安全で壊れにくい作業道」開設を推進・支援していきたいと思ひます。



調印の様子



調印の様子